

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	保育士等就職促進事業				シート番号	014-102
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保運営	課 評価責任者(課長名)
						花田

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	1	子育て世帯への支援と負担の軽減	無
	2	事業開始年度	平成 28 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市保育士等就職促進事業補助金交付要綱			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	待機児童解消や、子どもを安心して育てることができる環境整備のために必要な保育士の確保が喫緊の課題となっている中、保育士確保策の一環として、平成28年度から実施。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	保育士試験合格後、市内の認定こども園等へ勤務することが決定した保育士等					
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	保育士不足の解消を図るとともに、保育サービスの供給体制の安定化を図る。					
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	市内の認定こども園等へ勤務することが決定した保育士等を対象として、保育士試験受講講座の受講料等の1/2(上限150千円)を助成。					
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )						

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費 (a)	千円	10,740	267	1,500	0	600	54	600
	補助金	千円	10,500	30	1,500	0	600	54	600
	広告料	千円	240	238		0	0	0	
		千円							
		千円							
	国・府支出金	千円	5,250	15	750	0	300	27	300
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
財源内訳	市債	千円							
	その他( )	千円							
	一般財源	千円	5,490	252	750	0	300	27	300
12	人件費 (b)	千円	1,640	1,640	1,640	1,640	1,620	1,620	1,640
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	12,380	1,907	3,140	1,640	2,220	1,674	2,240

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	保育士等就職促進事業	シート番号	014-102
-------	------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績							
活動実績と成果	14	就職相談時に本事業の説明や周知を行うことによって、保育士資格の取得をめざし、保育現場で勤務することを希望する方の意欲向上につなげることができた。					
	15	指標名【成果指標】	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度
		申請者数	人	目標値	100	20	4
				実績値	1	0	1
				達成率	1%	0%	25%
				評価	悪い	悪い	悪い
	算出方法・設定根拠など		過去の目標値及び実績値をもとに算出				
	16	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		目標値					
		実績値					
達成率							
評価							

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	申請者数	人	1	0	1
	②	上記①にかかる年間経費	千円	1,907	1,640	1,674
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	1,907,000		1,674,000
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

#### 業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
令和元年度については、目標値を見直す一方で、事業の周知などに努めたが、実績値については、例年同様の人数であった。しかし、保育士資格の取得をめざしながらすでに勤務している方だけでなく、これから保育士として働こうと考えている方を後押しする施策として、一定の保育人材の確保を推進することができている。過去の申請者については、継続的に勤務を続けていることを確認しており、離職防止にも一定寄与している。また、本事業は国の補助金を活用して実施しており、事業の有効性を確認しながら、他の保育人材の確保事業と合わせて総合的に実施することで、より効果的な保育人材の確保に努める。	

**【分析のチェックポイント】**

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	保育士等就職促進事業	シート番号	014-102
-------	------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒  確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 保育人材の確保のために必要な事業であり、また、過去の申請者についても、継続して勤務しているか確認をしており、事業を継続する必要がある。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 保育人材の確保のために必要な事業であり、また、過去の申請者についても、継続して勤務しているか確認をしており、事業を継続する必要がある。	<b>休止の場合の再開時期</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 本事業は、国要綱に基づく事業であり、補助対象経費の1/2は申請者が負担していることから、既に効率的な事業実施を進めている。	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要があるか。	<b>事業手法の適切性</b> <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 申請等は書類による提出であり、事業実施方法としては、3密を避ける方法となっているため。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他(                      )	<b>理由・説明</b> 本事業は、国要綱に基づく事業であり、補助対象経費の1/2は申請者が負担していることから、既に効率的な事業実施を進めている。	
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		所見	本事業は保育人材の確保を目的に実施しており、かつ、過去の申請者についても継続的に勤務を続けていることを確認しており、離職防止にも一定寄与していることから、現状を維持した形で実施する。		